



静岡県立伊豆の国特別支援学校 伊豆松崎分校だより

令和6年度
第3号
連携進路課

作業学習（地域）の紹介

本校では、校訓として「地域に学び、地域に生きる人」を掲げ、地域での作業をととして、あいさつや報・連・相などの「コミュニケーション」、道具を安全に正しく使用するなどの「技能」や、働く意欲など将来「はたらく人」になるために必要な力の育成に取り組んでいます。今回は、地域の中で活躍する各作業グループの活動内容を紹介します。

桜田地区グループ

桜田地区グループでは、地域の一員として地域に貢献できるように、避難地や公園の環境整備と清掃作業に取り組んでいます。

「地域の方が安全に避難できるように整備をしよう。」「祭りの前にきれいにしよう。」「子供たちが安全に遊べるように整備をしよう。」と、作業場所ごとに目的をもって作業を行います。苔取りや草取り、落ち葉掃きなど、根気のいる活動ですが、自分の任された場所で時間いっぱい最後まで手を動かす集中力と粘り強さが育ってきています。また、お互いに声を掛け合って協力する姿も見られます。

作業中や帰り道では、通りかかった地域の方が「ご苦労様。」「ありがとう。」と温かい声を掛けてくださり、生徒たちの励みになっています。



みんなの家グループ

みんなの家グループでは、西伊豆町のデイサービス『みんなの家』との交流を年3回行います。校内の作業では、みんなの家から依頼されたアルミ缶つぶしの作業を行っています。アルミ缶をリサイクルすることで、自分たちの持っている力を生かし、主体的に地域の方の役に立とうとする気持ちが育ってきました。近隣の施設との温かい交流の中で、地域で生活することの意味も感じられる学習になっています。



役場グループ

役場グループでは、学校周辺地域の施設の環境整備、清掃等に関わる活動を通して、地域の一員として、自分から地域社会に貢献しようという気持ちを持ち、目的が分かって任された仕事に取り組むことを目指して学習に取り組んでいます。

松崎町役場の企画観光課と連携をとりながら、依頼を受けた場所の清掃、整備を行っており、生徒は、その日任された場所や仕事に責任をもって取り組んでいます。きれいになった様子を見て「きれいになった!」「利用する人が気持ちよく使えるね。」などの発言もあり、それぞれにやりがいを感じている様子が見られます。

活動中には、役場の方や地域の方から「ありがとう、助かるよ。」と声を掛けていただくこともあり、「地域で学ぶ」ことの大切さや素晴らしさを感じます。



「新浜の湯（足湯）」の清掃



自分の担当場所にチェックを付ける様子

作業学習（地域）は、毎週水曜日午前9時30分ごろから正午ごろまで行っています。
見かけたら是非声を掛けて下さい。



本校では、支援や進路などについてのご相談を随時受け付けております。お気軽にお問い合わせください。

静岡県立伊豆の国特別支援学校 伊豆松崎分校

電話：0558-43-2737

FAX：0558-43-2738

担当：高橋(特別支援教育コーディネーター)

HPはこちらから→

